

【施策評価調査】

| | | | | | |
|------|--|----------------------|------|-----|--|
| 施策名 | 5-1-1 | 校舎等の計画的な整備 | | 114 | 高根沢町小中学校施設整備計画に基づき、経年劣化した校舎や耐震補強工事の必要な施設に対して、改修整備を年次計画により実施し、地域の防災施設及び社会教育施設等の拠点に適した安全で安心な教育環境の整備を図ります。 |
| | | 高根沢町地域経営計画2006 該当ページ | | | |
| 担当部課 | 教育部生涯学習課 | 担当 | 施設管理 | | 高根沢町小中学校施設整備計画に基づき、老朽化した校舎や耐震性に課題を抱える施設に対して、改修整備を計画的に実施し、地域の拠点にふさわしい安全で安心な教育環境の充実を進めます。(「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋) |
| | | リーダー | 野中 厚 | | |
| 環境変化 | 経年劣化の著しい小中学校校舎を改造して、児童、生徒及び教職員が快適に学習活動ができるようになり、校舎耐震補強工事による安全で安心な教育環境の確保及び地域の防災施設として活用できるようになりました。 | | | | |

指標

| 施策の評価指標 | 基準値 | 年度 | 18年度 | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 |
|------------------------|--|----|------|------|------|------|------|
| 指標：改築 要改築 1箇所 | 平成16年度 | 計画 | 1箇所 | | | | |
| | | 実績 | 1箇所 | | | | |
| 指標：耐震 要改修 3箇所 屋内運動場6箇所 | 平成16年度 | 計画 | 1箇所 | 2箇所 | | 5箇所 | 1箇所 |
| | | 実績 | 1箇所 | 2箇所 | | 5箇所 | |
| 指標：維持補修 対象 5箇所 | 平成16年度 | 計画 | 1箇所 | 1箇所 | 1箇所 | 1箇所 | 1箇所 |
| | | 実績 | 1箇所 | 1箇所 | 3箇所 | 1箇所 | |
| 指標： | | 計画 | | | | | |
| | | 実績 | | | | | |
| 指標に関する特記事項 | 施策の指標：改築については、平成18年度に完了し、指標：耐震については、平成19年度に完了しました。 | | | | | | |

| 施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移 | 年度 | 18年度 | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 |
|-----------------------|----|-------------|-------------|------------|---------|------|
| | 当初 | 861,475,000 | 100,850,000 | 43,000,000 | 452,551 | |
| | 決算 | 691,393,000 | 70,659,750 | 7,182,000 | | |

専務事業事前評価 22年度の組立て

| 施策傘下事務事業 | 事業費 | 活動指標(アウトプット) | 事業の実施によって、施策達成にどう貢献しますか？(アウトカム) | 今後の方向性(総合評価) | |
|--------------------|--------------------|--------------|--|--------------|--|
| 北小学校屋内運動場耐震補強等改修工事 | H21 現計 - | IS値 | 児童及び教職員、PTA等の安全確保と広域避難所としての機能が充分に果たすことができます。 | | |
| | H22 計画 43,200,000 | | | | |
| 阿久津小学校校舎大規模改修工事 | H21 現計 - | 崩落事故による損害賠償 | 児童及び教職員、PTA等の安全を確保することができます。 | | |
| | H22 計画 30,000,000 | | | | |
| 小中学校施設修繕・改修事業 | H21 現計 - | 学校細部施設の現況把握率 | 小中学校の施設を計画的又は緊急対応として修繕・改修することにより、児童生徒のために安全・安心な教育環境を確保でき、また地域の防災施設として長期的に活用できる。 | | |
| | H22 計画 15,000,000 | | | | |
| 学校校舎建設基金積立金 | H21 現計 - | 積立金 | 厳しい財政状況の中で、毎年積立金をすることにより、一般財源を圧迫することなく、計画的に学校校舎の改築改修を行うことができ、児童生徒の安全安心な校舎が保たれます。 | | |
| | H22 計画 100,000,000 | | | | |
| | H21 現計 - | | | | |
| | H22 計画 - | | | | |
| | | | | | |

施策事前評価 22年度の組立て

| 自己評価 | 後期計画に向けた施策展開のビジョン | | H22年度の狙い |
|--------|--|--|---|
| | 今後の方向性 | 小中学校の校舎および屋内運動場の耐震補強工事については北小学校の屋内運動場を残すのみであるが、校舎の大規模な維持修繕工事は今後も継続して行う必要性があり、工事費が突出しないよう計画的な改修を進めます。 | |
| 現状水準維持 | 長期的に学校等の建設改修事業を円滑に行うため、学校校舎施設の建設改修基金を設置します。 | | 22年度から、毎年決められた金額を積み立て、学校校舎等の建設改修事業を円滑に進めます。 |
| 総合評価 | 後期計画に向け、児童数の減少など、現在の社会情勢や将来予測を踏まえた上で、長期的な視点で優先順位を付けた施設整備計画を立て必ず提示すること。なお、「学校校舎建設基金積立金」については、上記の整理等を踏まえた上で検討し、H22年度当初予算での計上を見送ることとする。 | | |